

ISHIDA まちづくり ニュース

第83号(平成23年5月) (株)石田技術コンサルティング

平成23年度 まちづくり関係予算概要について

平成23年4月1日に平成23年度国土交通省関係予算の概要が発表され、4月22日に補正予算の概要が発表されました。

当社は、これらの予算概要を確認しながら、平成23年度のまちづくり関連予算の方針を考察します。

平成23年度予算の配分方針

(「平成23年度国土交通省関係予算の配分について」より整理)

■一般公共事業等予算の配分にあたっては、「国土交通省成長戦略」の実現、真に必要な社会資本の着実な整備、安全・環境など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進する。

(1) 整備状況や必要性等地域の実情を踏まえ、地方公共団体の要望等に即しつつ、国民の住宅・社会資本整備に対する要請に応えるため、

- ①首都圏空港の拡充・強化
- ②国土ミッシングリンクの解消と大都市圏の道路インフラ重点投資
- ③予防的な治水対策の強化と激甚な災害等による被災地での再度災害防止対策
- ④社会資本整備総合交付金
- ⑤建築物等の耐震建替・改修等の促進

などに特に重点をおいて弾力的な配分を行う

(2) 費用対効果分析を含めた事業評価を踏まえつつ、真に必要な事業を厳選するとともに、地域経済の動向等を踏まえ、民間投資誘発効果の高い事業、投資効果を早期に発現させる事業、ソフト施策と一体的に実施することにより投資効果が高まる事業等に重点的に配分を行う。

(3) 「東北地方太平洋沖地震」への対応については、柔軟な執行を図るとともに、別途措置を検討する。

■予算額の5%留保

- ①直轄事業：予算執行段階で原則として5%留保
- ②補助事業：社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

まちづくり関連予算の方針(当社考察)

1. 「社会資本整備総合交付金」の効果的活用

平成23年度予算配分方針において、「地方公共団体の要望等に即した」形での重点的対応の中心は、「社会資本総合交付金」であり、これまで以上の積極的・効果的活用が必要であると考えられます。なお、都市計画道路レベルの幹線道路等の整備は、県および広域行政圏レベルで一括して交付金の対応を実施するケースが多いと予想されますが、市町単位での市街地内道路の整備・改修および修景や街区公園等の整備・改修、その他市街地整備や公営住宅整備等は、市町村が主体的に取り組む必要性が高い事業であるといえます。「安全・安心のまちづくり」や「市街地環境の向上」および「中心市街地活性化・地域振興の実現」を目標とし、地域住民等の意見・意向を反映しながら実施する市町主体の総合的な事業展開を効果的に実施することが求められていると考えます。

2. 建築物等の耐震改修等への迅速な対応

東日本での未曾有の大震災の復旧・復興が強く求められると共に、被災地以外の地域においても、災害に強い・災害に備えたまちづくりが求められています。これまであまり進んでいなかった「民間建築物の耐震診断」も市町の窓口への相談が大きく増加している傾向にあるほか、学校や病院、公民館等の公共施設等の耐震化も市民の大きな関心事になっています。

「耐震改修促進計画」等にもとづく、耐震改修等への効率的・効果的な対応が必要であり、その上でも交付金制度等の効果的な活用が求められているといえます。

3. まちづくり活動の総合的支援

「地域力」の強いまちづくりの必要性が、これまで以上に求められています。特に、今後の我が国の社会経済情勢を考慮すると、非常に厳しい経済・財政状況の中で、新しい時代に向けたまちづくりを着実に実現していくことが求められており、ハード事業を実施する際には、その整備効果を着実に高めることのできる「ソフト事業」の一体的実施が不可欠であるといえます。

まちづくり活動の基本は、「地域コミュニティ」であり、地域コミュニティの充実度は「地域力」として発現します。地域コミュニティを充実・醸成する取組みが非常に重要であると考えます。

当社は、「コミュニティ・コンサルタント」として、これまでも、これからも『地域主体のまちづくり』を積極的にご支援致します。

**毎月継続してご提供している「まちづくりニュース」は、
当社の取組み姿勢と技術力を表現しています。**

お問い合わせ・ご意見は、

㈱石田技術コンサルタンツ まちづくり担当
TEL ; 0568-73-1085
FAX ; 0568-73-1099
e-mail ; hasegawa_n@itcnet.co.jp

までお願いします。

当社は、

「頼れる！まちづくりのパートナー」としての
「コミュニティ・コンサルタント」
を目指しています。

